

研 修 名	公務員倫理（不祥事防止）
対 象 者	全職員、管理・監督者、人事担当者
プログラムの ポイント	<p>「公務員倫理」：公務員が住民(国民)の信頼を得て政策を遂行し、行政サービスの向上に励むためには、各職員の倫理観の涵養を図ると共に、管理監督者の率先垂範と適切な部下指導が不祥事の未然防止に不可欠です。この研修ではそのための意識改革と実践的な倫理行動を学びます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公務員倫理とは ・ 公務の特性と行動規範 ・ 公務員に求められる規律 ・ 事例研究(教訓と望まれる行動) <p>「コンプライアンス」：公務組織への信頼確保と組織活性化を図るため、法令遵守を超えた社会規範遵守へと意識転換を図り、全職員の意識と行動の改革を進め、組織風土の構築と適正な組織運営を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ いま求められる公務組織のコンプライアンス ・ 公益通報者保護法と内部告発 ・ コンプライアンスのチェック体制 ・ 組織風土づくりとコンプライアンス ・ 組織運営の適正化とコンプライアンス
研修時間	半日（3時間）または1日コース
研修方式	講義、討議、演習（10人～数十人）